

(別紙)

審査基準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価したものを審査点(100点満点)とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の企画提案書等が複数ある場合は、審査員全員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点2点未満とした場合(⑦を除く)、又は審査点が40点未満の場合は失格とする。

計 100 点

評価項目		評価の視点		配点
業務遂行能力	参加者の経営状況等	①	・会社規模、財務状況、スケジュールを含め提案された内容の実現が可能と判断できるか。	5点(評価点) ×2=10点
	本業務の実施体制	②	・プロジェクトチームの編成、人員、関連会社、協力会社等、プロジェクトを円滑に進める体制が明確化されているか。	5点(評価点) ×2=10点
	類似事業の実績	③	・類似事業の実績があり、ノウハウを活かすことが期待できるか。	5点(評価点) ×3=15点
企画提案内容	業務の理解度	④	・本業務の趣旨・目的を十分に理解した全体の企画コンセプトが示されているか。	5点(評価点) ×2=10点
	専門性	⑤	・「空飛ぶクルマ」をはじめとするエアモビリティに関する専門的な知見を十分に有しているか。 ・「空飛ぶクルマ」をはじめとするエアモビリティに関する有識者や企業等とのネットワークを有しているか。	5点(評価点) ×5=25点
	企画内容	⑥	・基礎調査について、山梨らしいコンセプトづくりに結びつくことが期待できる提案となっているか。 ・将来ビジョンやロードマップの策定について、県民や関係事業者の関心を引き、かつ、具体的なアクションに繋がることがイメージできる提案となっているか。	5点(評価点) ×5=25点
価格点	見積額	⑦	・見積額(消費税及び地方消費税を含む)は安価であるか。 5点×参加者中の最低見積額/参加者の見積額	5点(評価点) ×1=5点